スマートe-SMBGでチャレンジ48の使い方

チャレンジ48設定 / スタート

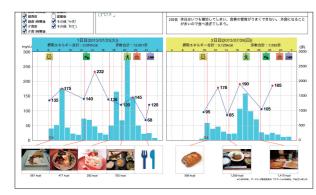


入力



出力

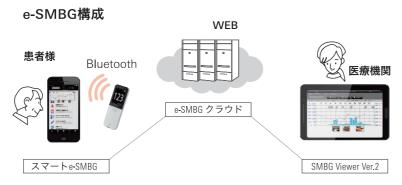




e-SMBG クラウド ヘ転送 インターネット経由でクラウドサーバー にデータを保存することができます。

出力結果のPDFを作成し、メールに 添付して送信したり、印刷したりする ことができます。

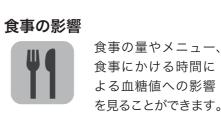
PDFを作成



スマート e-SMBG チャレンジ 488 影 48時間(2日間)の血糖値の動きを見てみましょう

血糖値は、様々な要因で変動します。

自分の血糖値変動のポイントを知ることは、療養生活にとってとても有用です。 1日の様々なタイミングで血糖自己測定を行うと、多くのことが判ります。



食事にかける時間に よる血糖値への影響 を見ることができます。

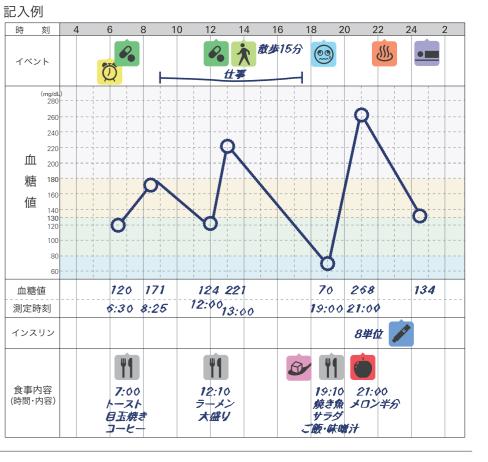
運動の影響



運動前後に血糖値を 測れば、運動の効果や 自分に合った運動量を 知ることができます。



インスリンをお使い の方は、量や種類による、 効果の違いを確認する ことができます。



スマート スマートフォンでもチャレンジ48! e-SMBG

いつも持ち歩くスマートフォンでもチャレンジ48が できます。

無償アプリ「スマートe-SMBG」をダウンロードして トライしてみましょう。

Android版はGooglePlayストア、iPhone版はApp Storeで「Arkray」と 検索するとダウンロードすることができます。

アークレイ株式会社

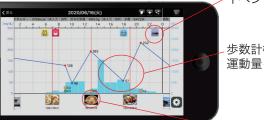


G-140208-01D

お薬の効果







イベントも記録

歩数計機能で 運動量を記録

食事は写真で記録

□朝前回回夕夕	食(□ 食(□ 食(□ (□ (□) (□) (□)]60·□s	90 · □ 120 90 · □ 120 90 · □ 120)分後)分後)分後	□ 運動1 □ その1 □ その1	前 後 他(他()))	病院・医				
			ンジ48を使用 湯合もあります	「ので、撮影				こ、上記赤枠の 月)四隅のマーナ 日		るよう位置を 日)	調整して撮	影してください。
寺	刻	4	6	ы 8	10	12	+ 14	л 16	ц 18	µ∎ 20	لمار 22	24	2
イベン	· ۲												
	(mg/dL) 280-												2
	260-												2
	240				 								2
	220				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·								2
血	200-												2
糖	180												1
値	160 140												1
	130 120												1
	100												
	80-												
	60-												
, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	40-												
血糖													
定時	FXJ												
ンス	リン												
と事内 間・P													

血糖値が高かったり、低かったりしたときには、思いあたる原因を記録してみましょう。											
血糖値が高いとき	()mg/dL 以上			血糖値値が低いとき ()mg/dL 以下						
□ 食事が多かった		□ その他			🗆 食事が少なかった 🛛 🗆 その他						
□ 間食をした		()		□ 食事をしていない ()					
□ 運動不足					□ 運動しすぎた						
□ インスリン不足					□ インスリンが多かった						
□ 薬を飲み忘れた					□ 薬が多かった						

			2	日目(年	月	日	B	曜日)		
4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	2	時刻
												イベント
												(mg/dL) 280
												260
												240
												220 200 ÍÍI
												180 糖
												160 140 1 30 120
												100
												80
												60
												40
												血糖値
												測定時刻
												インスリ
												食事内 (時間・内)

氏名